

教育委員会定例会会議録

1 日 時

平成28年7月25日（月）

開会 13時30分

閉会 15時13分

2 場 所

教育委員室

3 出席委員及び欠席委員の氏名

出席委員 前田光久委員長、森脇健夫委員、岩崎恭典委員、柏木康恵委員、
山口千代己教育長

欠席委員 なし

4 出席職員

教育長 山口千代己（再掲）

副教育長 木平芳定、次長（教職員担当）浅井雅之、

次長（学校教育担当）山口顕、次長（育成支援・社会教育担当）中嶋中、

次長（研修担当）中田雅喜

教育総務課 課長 長崎敬之

教職員課 課長 小見山幸弘、班長 加藤真也、班長 岡村芳成、
主幹 奥山充人

小中学校教育課 課長 花岡みどり、課長補佐兼班長 萬濃正通、
指導主事 小屋敷真毅、指導主事 村山文代、
指導主事 神戸勝浩

特別支援教育課 課長 森井博之、主査 酒井未央

保健体育課 課長 野垣内靖、指導主事 後藤大介、指導主事 増田和史

全国高校総体推進課 課長 三宅恒之、課長補佐兼班長 横山正吾

5 議案件名及び採択の結果

件 名	審議結果
議案第21号 職員の人事異動（市町立小中学校）について	原案可決

6 報告題件名

件 名
報告1 平成28年度第2回三重県教科用図書選定審議会について
報告2 平成28年度三重県中学校総合体育大会の開催について
報告3 第63回東海高等学校総合体育大会の結果及び平成28年度全国高等学校総合体育大会の開催について

報告4 平成30年度全国高等学校総合体育大会の進捗状況について

報告5 平成29年度三重県公立学校教員採用選考試験第1次選考試験の実施状況について

7 審議の概要

・開会宣言

前田光久委員長が開会を宣告する。

・会議成立の確認

全委員出席により会議が成立したことを確認する。

・前回審議事項（平成28年7月6日開催）の審議結果の確認

前回定例会審議結果の内容を確認し、全委員が了承する。

・議事録署名人の指名

岩崎委員を指名し、指名を了承する。

・会議の公開・非公開の別及び進行の確認

議案第21号は人事に関する案件であるため非公開で審議することを決定する。

会議の進行は、公開の報告1から報告5の報告を受けた後、非公開の議案第21号を審議する順番とすることを決定する。

・審議事項

報告1 平成28年度第2回三重県教科用図書選定審議会について（公開）

（花岡小中学校教育課長説明）

報告1 平成28年度第2回三重県教科用図書選定審議会について

平成28年度第2回三重県教科用図書選定審議会について、別紙のとおり報告する。
平成28年7月25日提出 三重県教育委員会事務局 小中学校教育課長。

1ページをご覧ください。第2回教科用図書選定審議会を先月6月28日に開催いたしました。「3 審議」の（1）にありますとおり、第1回審議会です承いただきました学校教育法附則第9条の規定による教科用図書、いわゆる「一般図書」の採択基準、調査実施項目、調査員についての答申をいただきました。

続きまして、（2）教科用図書選定に関する参考資料（案）でございます。これは、その一般図書選定の参考資料の審議になりますが、この資料について簡単に説明させていただきます。

第1回の選定審議会承認された調査員が、本年度は平成25年度以降、一般図書一覧に追加されました38点を対象に調査研究を行いました。一般図書一覧は、文部科学省から毎年度発行されており、特別支援学級等で比較的多く採択されている一般図書を収録したものです。今回の調査員による研究結果をまとめたものが、お手元にお配りしております水色の表紙「教科用図書選定に関する参考資料」の増補版となり

ます。表紙から2枚めくっていただきまして1ページの左端に、調査実施項目が縦に並んでおります。これらの調査実施項目に基づいて、今回、38冊の一般図書を調査、研究し、それぞれの特徴をまとめたものが、この参考資料でございます。

審議会当日は、審議に入る前に、参考資料の概要として38点の中から5点について、事務局の指導主事から報告を行いました。ここで実際に当日、報告しました中から、一例として資料1ページの1番の最初にございます「エリックカールの絵本 できるかな？—あたまからつまさきまで—」について、概要を報告させていただきます。

お手元にもそのエリックカールの絵本はお配りしておりますが、画面のほうも見ていただきながら、よろしくお願ひします。

(神戸指導主事説明)

それでは、一般図書「エリックカールの絵本 できるかな？—あたまからつまさきまで—」の調査結果についてご報告いたします。

この書籍を活用する対象教科は、生活、国語、保健体育を想定しました。まず、1点目の調査項目「取扱内容について」です。この書籍は平易な短い文章で書かれていて、問いかけに答える形でテンポよく読み進めることができます。例えば、この部分には「ぼくはぺんぎん、あたまをぐるっとまわせるよ、きみはできる？」「できるよ、できる。くるくるくるん」のように記されています。また、動物たちの動きに合わせて一緒に体を動かし、まねっこ遊びをすることができます。

これらのことから、この書籍を繰り返し使用することにより、話し言葉の育成や体の支え方や動かし方を学ぶことができると考えられ、また、言葉や体を使う表現技法の習得もできると考えられます。

次に、2点目の「内容の程度」についてです。この書籍は、全体として平易な短い文章による説明によって楽しく体を動かすことができるようになっています。楽しみながら言葉や体を使う表現を養うことを視野に入れた内容になっているという特徴があります。例えば、著者からのメッセージに、「繰り返し続けるとダンスがうまくなったり、スポーツ選手のように見事な体操だってできるようになるよ」と書かれています。

これらのことから、この書籍は、話し言葉を豊かにする発達の段階から、書き言葉を習得する発達の段階、また、簡単な運動を通して体の支え方や動かし方を学ぶ段階の児童生徒に適していると考えられます。

次に、3点目の「構成・配列」についてです。12の動物の特徴を鮮やかなイラストと分かりやすい言葉で紹介し、「できるかな」と尋ね、体の動きをまねできるように構成されています。例えば、左側のページには「おれはゴリラだ、むねをどんとたたけるよ。きみはできるかな」と問いかけが書かれ、右側のページには、「できるよ、できるよ、どんどんどんどん」と問いかけに対する答えが書かれています。

次に、4点目の「分量」についてです。見開き2ページで一つのまとまりとなっています。全体で12のまとまりとなっており、年間を通して繰り返して使用する分量として適当です。

次に、5点目の「使用上の便宜」についてです。書籍の大きさの都合で全体を画面上に写すことができませんが、本体は縦32センチ、横24センチです。製本は丈夫

な材質の紙が用いられているので、繰り返し使用することに適しています。

最後に、この書籍は、平易な文章表現と貼り絵のような鮮やかなイラストで描かれており、また、文中には擬音語や擬態語が多く用いられています。これらのことは、子どもの感覚を刺激する要素の一つであると考えます。書籍の中の動物たちと一緒にまねっこ遊びをしながら、体の支え方や動かし方を学び、話し言葉を豊かにし、言葉や体を使った表現技法を身につけることができます。

以上で、一般図書「エリックカールの絵本 できるかな？ーあたまからつまさきまでー」の調査結果について報告を終わらせていただきます。

(花岡小中学校教育課長説明)

このような報告を当日もこれを含めて5点紹介をさせていただきました後、審議をしていただきました。

本日の資料の1ページにお戻りください。中ほどの「審議の概要」にございますように、選定審議会委員の方から「どのように教科書を選定しているのか」という質問があり、教科担任が中心となって学校で審議し選定していること、系統的な学習計画を踏まえて教科書を選定していくことが大切であることなどを回答いたしました。

また、一般図書の閲覧場所についての質問もいただきまして、三重県総合教育センター内の教科書センター等で閲覧が可能であることを回答いたしました。

審議の結果、教科用図書選定に関する参考資料案は、原案のとおり承認されました。

次に、(3)教科書採択における公正確保の徹底等についてでございます。本日の資料2ページをご覧ください。第1回からの継続審議となっている内容も含め、3点について審議を行いました。委員からは、国が行う予定である合同説明会や、教科書発行者との適切な関係の範囲等についての質問があり、国や教科書協会の検討状況について回答いたしました。その後、委員からは、今後、教科書採択に関連して疑惑や疑心の目を持たれることがあってはいけないということや、教科書発行者との関係について、公正性・透明性が求められていること、ただ、教科書発行者が学校現場の実践者の意見を求めようとする動きは、今後も起こってくるであろうこと、その教科書発行者との関係について、どこまでがよいのかという点が現場では分かりにくいこと、そこで、県教育委員会から指針等を市町教育委員会や学校現場へ通知などで知らせていただくとありがたいといった意見が出されました。

最後のところですが、審議の結果について主に次の3点が確認されました。1つは、審議会委員及び調査員等の選任にあたって、自己申告等を求めるなど、より公正性・透明性を確保すること。2つ目としましては、調査、研究がより充実するように調査員に保護者を入れるなど、より広い視野からの意見を反映させること。3つ目としまして、教科書発行者との関係について、採択の公正性・透明性に疑念を生じさせないように、市町教育委員会を通じてすべての学校、教員等に指導を徹底すること。そのための具体的な方策は県教育委員会において適切に定めることということが確認されました。

以上、第2回三重県教科用図書選定審議会について報告いたします。

【質疑】

委員長

ありがとうございました。それでは、各委員の皆さんからご意見、ご質問よろしいですか。

岩崎委員

参考までに残りの4点は、何を検討されたんですか。

小中学校教育課長

「でんしゃでいこう」という、トンネルをくぐりながらいろんな景色を確かめつつというふうなものとか、「はじめてのひらがな」、これは字の形を確認しながら文字の知識を増やしていくというものです。それから、こちらは少し趣が変わりまして、「私たちの進路 あしたへのステップ」で、マークシート等も入ったような学習の形態ができるようなものです。そして、理科にもつながりますが、体の仕組みについて考えるものを取り上げて当日報告をしました。

森脇委員

確認ですが、これは特別支援学校の教科書ではなくて、名称は何というんですか。

小中学校教育課長

いわゆる一般図書と呼んでおります。

森脇委員

一般図書ですね。今回の審議会では、これに特化した議論をしたということでしょうか。ほかの教科書については議論してないんですか。

小中学校教育課長

昨年度は中学校の採択年度になっておりましたが、今年度は一般の教科用図書の採択年度にあたっていないことから、今回は一般図書の25年度以降の文部科学省の一覧に載りましたものの調査研究を行い、選定審議会でその審議をいただいたという状況です。

森脇委員

分かりました。

委員長

よろしいですか。審議会とは関係のない意見ですが、これの原作者は英語圏の方ですか。これに載っている説明は翻訳なんですね。これは何年生ぐらいが対象ですか。

小中学校教育課長

今回の一般図書につきましては、どの学年で使うということは、児童生徒の状況に応じて適した学習計画に沿って適する部分で使うということですので、何年生ということではございません。

ただ、先ほど触れていただきました英語版というのも別途ございます。これは一般図書のねらいとは少し違ひまして、教科書としてということではなく、学校現場で英語の学習の一環として、あるいはそういうことに触れる機会として使う場合もございます。

森脇委員

ということは、38点の一般図書を一応評価してということで、具体的には例えば特別支援学校が学校独自でその中から自分たちで使うものを選んでいくという段取りになってしまうということですか。

特別支援教育課長

そのとおりでございます。各学校が校内で選定を進め、外部の方も入れる形で審議をさせていただいたうえで、学校長が内申をしてくるという状況になってございます。

森脇委員

ということは、38点の中から選んでということですね。

特別支援教育課長

いくつかピックアップされて出てくるという状況です。

森脇委員

分かりました。

委員長

よろしいですか。

—全委員が本報告を了承する。—

・審議事項

報告2 平成28年度三重県中学校総合体育大会の開催について（公開）

（野垣内保健体育課長説明）

報告2 平成28年度三重県中学校総合体育大会の開催について

平成28年度三重県中学校総合体育大会の開催について、別紙のとおり報告する。
平成28年7月25日提出 三重県教育委員会事務局 保健体育課長。

お手元の資料1ページをご覧ください。平成28年度三重県中学校総合体育大会は、本日、平成28年7月25日（月）から7月31日（日）の期間、県内中学校から各地区予選会を経た約7,000人が参加し、開催されます。

各種目別の開催期日と会場につきましては、別紙1をご覧ください。

なお、本大会の大会本部については、桑名市立成徳中学校内 三重県中学校体育連盟事務局となっております。

続いて、別紙2をご覧ください。本大会で上位の成績を収めた学校及び個人は、8月6日（土）から8月10日（水）の期間に、愛知県で開催されます第38回東海中学校総合体育大会への出場権を得ることになります。全16競技が行われ、東海4県から約5,000名が参加し開催されます。

本日の水泳競技を皮切りに、各地で熱戦が繰り広げられます。中学生の懸命なプレーにご期待いただきたいと思います。

【質疑】

委員長

よろしいですか。特にご意見ないようですので、熱いさなかです。健康に気をつけ

て、無事、成功するように祈っています。

—全委員が本報告を了承する。—

・審議事項

報告3 第63回東海高等学校総合体育大会の結果及び平成28年度全国高等学校総合体育大会の開催について (公開)

(野垣内保健体育課長説明)

報告3 第63回東海高等学校総合体育大会の結果及び平成28年度全国高等学校総合体育大会の開催について

第63回東海高等学校総合体育大会の結果及び平成28年度全国高等学校総合体育大会の開催について、別紙のとおり報告する。平成28年7月25日提出 三重県教育委員会事務局 保健体育課長。

1 ページをご覧ください。東海地区の高等学校総合体育大会は、岐阜県を中心に平成28年6月18日(土)から19日(日)の間に、31競技が開催されました。本県からは1,691名の高校生が参加しました。

続いて、2 ページをご覧ください。種目別団体成績一覧で、3位までを掲載してあります。網掛けの部分が本県の高等学校を示します。男子は、延べ8校が1位になり、女子は2校が1位になっております。

3 ページから7 ページは、それぞれの競技の個人成績一覧表で、こちらも3位までを掲載しています。網掛けの部分が、本県の生徒及び高等学校を示しています。男子において、8競技、22種目、女子においては、6競技、12種目が東海チャンピオンとなりました。男女ともにウエイトリフティングの活躍が目立ちました。

続いて、8 ページをご覧ください。平成28年度全国高等学校総合体育大会の開催について報告いたします。

今年度は、「美しく咲け 君の笑顔と 努力の華」の大会スローガンのもと、平成28年7月28日(木)から8月20日(土)までの間、岡山県を中心に鳥取県、島根県、広島県、山口県の中国ブロック及びヨット開催の和歌山県で開催されます。

本県からは、辻昭司高等学校体育連盟会長を団長に、県立名張西高等学校陸上競技部3年石田多門選手を旗手として、現在のところ、44校から男子310名、女子199名の合計509名の高校生が参加予定です。

なお、水泳競技につきましては、昨日24日にかけて行われました東海総体の結果により、出場選手が確定いたしました。競泳延べ13名、リレー延べ4チーム、水球1チームの出場が速報値として届いております。

総合開会式は7月28日、岡山市にあります「ジップアリーナ岡山」において開催され、山口教育長には、選手団を激励していただき、その後、観覧していただくこととなっています。

9 ページには、競技日程と競技会場の一覧を載せております。

10 ページをご覧ください。種目別の参加校の一覧です。間もなくインターハイが始まります。8月に開催されますリオデジャネイロオリンピックには、日本選手団の

主将を務める吉田沙保里選手をはじめ、本県出身の選手が多く選出されておりますが、オリンピックに負けない熱い闘いが展開され、本県選手が活躍することを期待しています。

【質疑】

委員長

本件について、ご意見、ご質問は。ちょうどオリンピックをやっているときとかぶりますね。よろしいですか。

—全委員が本報告を了承する。—

・審議事項

報告4 平成30年度全国高等学校総合体育大会の進捗状況について (公開)

(三宅全国高校総体推進課長説明)

報告4 平成30年度全国高等学校総合体育大会の進捗状況について

平成30年度全国高等学校総合体育大会の進捗状況について、別紙のとおり報告する。平成28年7月25日提出 三重県教育委員会事務局 全国高校総体推進課長。

1ページでございます。1月25日に準備委員会から実行委員会に変わりました、28年度に入りましてから、この3つの専門部会を開催しております。全部で6つございますが、まず、5月31日に式典専門部会ということで、皇太子様がおみえになる総合開会式について協議をしているところでございます。6月8日は高校生活動専門部会ということで、するだけではなく、支える立場で三重県の高校生たちが大会を盛り上げていこうということを議論しているところでございます。6月30日の競技専門部会は、それぞれの競技を円滑に進めるために、専門の先生方に集まっていただきまして協議を進めているところでございます。

特に、生徒に関わる分につきましては、「2 高校生活動推進委員会の状況」にありますように、6月8日の部会の中で準備委員会というのを立ち上げることを決定いたしました。7月11日に第1回の委員会を開いております。これは、この高校生活を三重県高等学校体育連盟加盟の69校の学校に、それぞれ学校活動の推進委員会を立ち上げるんですが、その大もとになります委員会を立ち上げるための準備の委員会を設けるということで、1年生を対象に69校に応募をお願いしたところ、24名応募がありまして、その中から7名を選出して、第1回の会議を開きました。当初、5名程度を予定しておりましたが、たくさんの応募がありましたので、1校につき1名ということでご無理をお願いして集まっていただきました。

当日、委員長、副委員長を選任いたしまして、一番の桑名高校の西山莉子さんが、この準備委員会の委員長に、副委員長は2名ということで、地区別に分けて、5番の津西高等学校の中林愛結さん、7番の明野高等学校の松本英里沙さんを副委員長に選びました。(2)にありますように、この7月28日からインターハイが始まりますので、今年は中国地方ですので、7月27、28、29日にこの生徒7名を連れて、まず視察に行くところでございます。

次の2ページをご覧くださいまして、視察者は、先ほどの生徒7名と引率ということで、先ほどの部会の副会長の北星高校の松田校長、高体連の副理事長の山下教諭、実行委員会事務局の2名ということで行ってまいります。

視察が終わった後には、それぞれの学校の委員会から選ばれた地区の委員会というのを立ち上げる予定でございますので、そちらのほうでこの生徒の委員長、副委員長が説明をします。また、これは準備委員会でございますので、10月下旬に本委員会を立ち上げて、支える立場からの69校を挙げての取組を進めていくところでございます。

3番目のところですが、少し新聞等にも載りましたが、この中国地方で行われる総体での広報用ウェアを高校生にデザインをしていただきました。たくさんデザインがあった中から、飯野高校2年生の中山広生さんがデザインしたものを採用させていただきました。これを出場する選手、監督に配りまして、入場行進などに着用するというところでございます。中山さんいわく、選手が落ち着いてプレーできるようにということで、こういう色にして、裏の躍動感溢れるところに一番苦労したとっておりました。高校生がデザインしたものを高校生が着て活躍することを我々としては期待しているということでございます。

4番ですが、寄付をいただいておりますのでご報告をさせていただきます。三重県スポーツ用品協同組合から200万円を7月21日に実行委員会にいただいております。これはスポーツ用品協同組合さんが平成30年度に三重県でインターハイがあるということを知っており、少しずつ貯めてきたお金が200万円になったので、三重県の高校生の活躍と大会の運営に役立ててほしいということでいただきましたので、そのように使わせていただきたいと思いますと思っております。

【質疑】

委員長

ご意見、ご質問よろしいですか。

岩崎委員

この準備委員会のメンバーを見たとき、やっぱり女の子が多いですね。

全国高校総体推進課長

そうでございます。委員長を選ぶときに立候補していただいた中には、男性生徒も手を挙げて立候補していますが、女子生徒のほうが元気があるのかなと。

岩崎委員

もう1点。1ページの下のところの交流会のところに、これは何という。

全国高校総体推進課長

これは総合開会式に皇太子様がおみえになりまして、お言葉を述べられた後に、皇太子様と高校生活動をしている生徒たちとの交流会というのがございますので、それを見に行かせていただきます。

岩崎委員

何と読むんですか。

全国高校総体推進課長

御（おん）交流会とっております。

委員長

あと、よろしいですか。

－全委員が本報告を了承する。－

・審議事項

報告5 平成29年度三重県公立学校教員採用選考試験第1次選考試験の実施状況について（公開）

（小見山教職員課長説明）

報告5 平成29年度三重県公立学校教員採用選考試験第1次選考試験の実施状況について

平成29年度三重県公立学校教員採用選考試験第1次選考試験の実施状況について、別紙のとおり報告する。平成28年7月25日提出 三重県教育委員会事務局教職員課長。

1 ページをおめくりください。先週の土曜日7月23日に実施した1次試験のご報告です。1 ページの表の左のほうが、平成29年度採用、土曜日に実施した試験の状況でございます。一番下の合計欄を見ていただきますと、申込者数3,201人に対して受験者2,900人ということで、受験率は90.6%でございました。昨年度の実施状況が右にございますが、受験率が90.5%ということで、昨年とほぼ同じぐらいとなったところでございます。

それぞれの受験率を見ますと、小学校の受験率が2ポイント程度上がっている状況です。実質倍率は6.1倍ということで、昨年度の実質倍率5.7倍と比較して上がりました。中学校は昨年度と実質倍率は同じでしたが、それ以外の校種は、わずかな部分もございますが、それぞれ上がりました。

1 ページをめくっていただきますと、それぞれの校種、教科別の受験の実施状況です。申込者数に対しての受験者数をお示ししております。全体で3,201人に対して2,900人の受験です。少し特徴的なところは、全体で9割前後の受験者数ですが、今回は中学校の社会と高校の地理、公民あたりが8割台、7割台ということで、理由までは分かりませんが、少し受験率が悪かったところがあります。

3 ページは、過去の状況ですが、今回、29年度の受験者数を入れさせていただき、過去の状況等が分かるような形でお示しました。

7月23日に試験を実施させていただきましたが、今度、8月10日に合格者の発表という形で今後、準備を進めたいと考えています。

説明は以上です。

【質疑】

委員長

ご意見、ご質問よろしいですか。

－全委員が本報告を了承する。－

・審議事項

議案第21号 職員の人事異動（市町立小中学校）について（非公開）

教職員課長が説明し、委員審議のうえ決裁の結果、全委員が承認し、本案を原案どおり可決する。